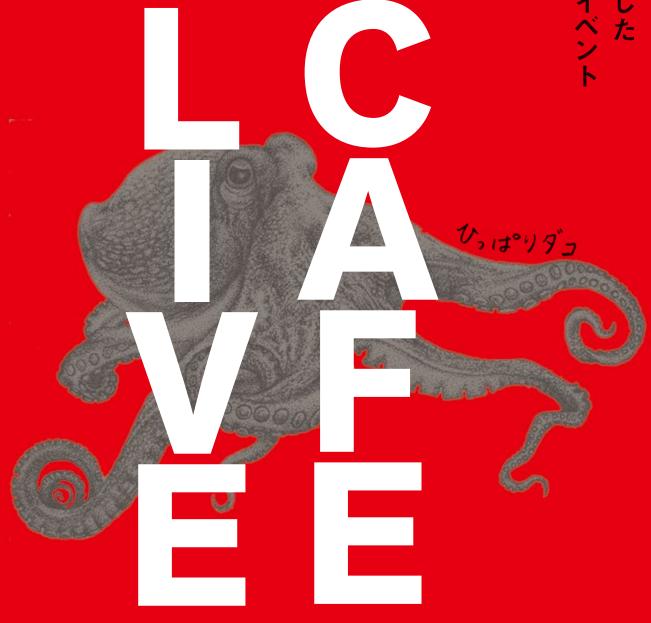
BankART**LifeV**

のリレーのリレー



Cafe Live 2017

2017.8.4_{fri.} - 11.5_{sun.} BankART Studio NYK 1F / kawamata Hall

Cafe Liveは、ライブ・パフォーマンスシリーズとして2004年より開催してきました。本年は、「BankART Life V〜観光」のなかで、それぞれのアーティストが展覧会場内のkawamata Hallで公開制作を行い、その成果を公演に結実させていきます。また、各アーティストのDVDも刊行します。 どうぞこの機会に、さまざまのかたちで若手アーティストの活動に触れて下さい。

BankART LifeV ~ 観光 会場: BankART Studio NYK ほか 2017年8月4日 (金) ~11月5日 (日) [休場日:第2・第4木曜] 10:00~19:00 (10/27-29, 11/2-4は21:30まで) ヨコハマトリエンナーレ連携セット券 (BankART Studio NYK にて会期中有効のパスポートに引き換えます): 一般 2,400円、大学・専門学校生 1,800円、高校生 1,400円、中学生以下:無料 (BankART LifeV 単体パスポート1,000円) 主催: BnakART 1929 共催: 横浜市文化観光局 助成: 芸術文化振興基金 🎉

※公演をご覧になられる方で当日パスポートをお持ちでない方は、BankART LifeV パスポートを¥500 (¥500割引)でご購入いただけます。

安野太郎「大霊廟2」

9/1[金] 19:30、9/2[土] 19:30、 9/3[日] 19:30 ※開場は開演の30分前 料金=前売 3,000円/当日 3,500円

【公開制作】8/25[金]~9/3[日]

自作の自動演奏装置による音楽をゾンビ音楽と呼び、各地で活動を展開する安野太郎の新作。今回は作曲家としての本分「作曲」と向き合う。12台の自動演奏リコーダー、2台の発声機械、幅2m奥行き2m高さ4mの風箱、4人(出演者は日替わり)で踏む人力ふいごを備えた装置で構成されるデ・ババフォーマンスとしての「大ゾンビ音楽」。機械と人間の関係性、時間と空間が歪んだ世界。これはあの世のあなたそしてわたしが聴く音楽だ。

[作曲・構成] 安野太郎 [制作] 金子美和 [設営] 渡部景介 [照明アドバイザー] 中山奈美 [スタッフ] 山﨑義人、柳瀬由衣 [出演] 9/1 (金) 池田拓実、ゴッドスコービオン、並木孝博 9/2 (土) 新・方法(平間貴大 馬場省吾 皆藤将)

9/3(日)耳のないマウス(松田朕佳 石射和明 雨宮澪 石倉一誠)

安野太郎 | 東京生まれ。2002年東京音楽大学卒業、2004年情報科学芸術大学院大学修了。メディア、テクノロジー、手段、方法を通して音楽そのもののあり方から作曲を問い直し続ける作曲家。代表作に、「音楽映画」シリーズ、「サーチエンジン」「ゾンゼ音楽」シリーズ等。第7回、JFC 作曲賞、第12回17回文化庁メディア芸術祭審査委員会推薦作品、Art Award In the Cube 2017 高橋源一郎賞等。



HOLIDAYS「ちゃぶ台」

9/16[土] 14:00/19:30、 9/17[日] 14:00/19:30 ※開場は開演の30分前 料金=前売 2,000円/当日 2,500円

【公開制作】9/11[月]~17[日](9/14[木]休)

ちゃぶ台を中心に芝居とコンンテンポラリーダンスとマイムによってストーリーが展開していきます。繰り替えされるシーンの連続によってユーモラスな輪郭と人間関係がより浮き出て、観る人の想像力をかきたてられれば幸いです。[あらすじ]幼馴染の節子の家に婿養子に入った敬三は、忘れてしまった何かを取り戻そうと家を出ていく。一人になった節子はちゃぶ台を前に回想にふける。デートで行った初めての喫茶店、楽しかった夏祭り、そして、一緒に遊んだ座敷童のこと・・・

[構成·演出]深堀絵梨

[出演者]うえだななこ、東海林靖志、深堀絵梨

[照明] 宮崎絵美子 [音楽] 竹本仁 [空間デザイン] 平野雄介 [写真] 大洞博靖 [制作] 高橋美幸

HOLIDAYS | 2011年、役者・ダンサーである深堀絵梨(劇団東京 乾電池所属)を中心に音楽、映像、空間デザインを担当するメンバー と共に活動をはじめたパフォーマンスグループ。芝居とダンスを織り 交ぜ、舞台表現の新たな境地を模索する。代表作は「ちゃぶ台」(ザ ムザ阿佐ヶ谷)、「Double Invitation」(吉祥寺シアター・福岡西鉄 ホール)など。第8回せんがわ劇場演劇コンクール 適出家賞受賞。



内木里美「金魚。鮒に還る。」

10/7[土] 19:30、10/8[日] 19:30、 10/9[月・祝] 19:30 ※開場は開演の30分前 料金=前売り1,800円/当日2,000円

高校生以下1,400円(高校生要学生証提示)

【公開制作】10/2[月]~9[月]

金魚は1700年ほど前から観賞魚として親しまれてきました。その美しい姿は、突然変異からなる金色のフナが始まりとされ、人間が改良を重ねる事で作られてきました。金魚は人間が手を加えなければ自然交配を繰り返し、3代でフナに戻ってしまいます。それは儚い運命を背負うようにも感じます。金魚はその美しい姿で人間を魅了する事で子孫を増やし繁栄してきました。金魚は自由と引き換えに、狭い水槽の中で何を感じているのか。

[主催/ダンサー]内木里美

[Guest 音楽家] SKANK/スカンク(ニブロール) [ディレクターデザイナー] Og [照明家] 伊藤侑貴 [写真家] H·Nakamura [協賛] 有限会社ナイキスタンダード

内木里美 | ダンスを軸に、ファッション、ヘアメイク、音楽、デザイン、 照明、写真、映像、演劇、舞台美術などクロスオーバーしながら、唯 一無二の世界観を目指す。東京女子体育短期大学児童教育学科 を卒業後、TDLやEテレにてダンサー出演。現代美術家山川冬樹 のサポートを経てパフォーマンスグループ Log ± inn を fanaco と結成。 off-Nibroll 主催ダンスインアジア2015スペシャルセレクション選出。



fukudance [Nosferatu]

10/13[金]19:30、10/14[土]19:30、10/15[日]13:30 ※開場は開演の30分前料金=2,000円

【公開制作】10/11[水]~15[日](10/12[木]休) 三角関係の誰かが不死だったら

[出演]井澤駿、奥田花純、福田紘也 [演出・映像・振付]福田紘也

井澤駿 | 2014年新国立劇場パレエ団にソリストとして入団し、12月の『シンデレラ』で全幕主役デビューを果たした。その後も、プティ『こうもり』、ダレル『ホフマン物語』、『〈るみ割り人形』『ドン・キホーテ』などでの主演も好評を博している。中村恩恵「ベートーヴェン・ソナタ」などコンテンポラリー作品でも存在感を示す。2017/2018シーズンよりプリンンシパルに昇格

奥田花純 | 2010年に新国立劇場パレエ団に入団。アシュトン『シンデレラ』秋の精、サープ『イン・ジ・アッパー・ルーム』 などを踊り、14年『パゴダの王子』 さくら姫役で主役デビューを果たす。14年ソリストに昇格。16年『アラジン』 主演も好評を博した。

福田紘也 | 幼少期よりバレエとコンテンポラリーを始める。2012年に新国立劇場パレエ団に入団、古典作品に出演しながら金森穣 [Solo for 2]、中村恩恵「ベートヴェン・ソナタ」などコンテンポラリー作品にて主要な役を踊る。また振付家育成プロジェクトを通じ、新国立劇場にて作品を発表する。



【ご予約・お問い合わせ】BankART1929 cafelive@bankart1929.com

TEL 045-663-2812 FAX 045-663-2813 予約はメールにてご来場日、氏名、連絡先を明記の上お申し込み下さい。お電話、FAXでのご予約も受け付けています。

川原卓也+関真奈美「PJB」

10/21[±]16:00/19:30

10/22[日]**16:00/19:30** ※開場は開演の30分前 料金=**2,000円**

【公開制作】10/16[月]~22[日]

2016年6月に川原卓也、関真奈美による作、演出、 出演で上演された演劇/パフォーマンス作品『ピンク・ ジェリー・ビーンズ』では、二人の関心事から「モノー 痕跡」、「演技一振付け」という二つの軸を抽出した。 今回の作品では前作で扱われた問題を整理して構成 しなおすと同時に、レクチャーパフォーマンスや速記と いった形式にもアップデートを加え、全く新しい作品と して発表する。

[脚本・演出]川原卓也、関真奈美 [出演]川原卓也、セキネマーロウ、関真奈美 [舞台効果]時里充

個々で美術家として活動する2名による共同制作プロジェクト。 川原卓也 | 近作では、身体、言語、写真などを用いて、作品経験における「見る、見られる」という関係を同時多発的な「出来事の東」へと解体、新しい関係性を構築することをテーマに制作。 関真奈美 | 言語とイメージ、物理空間と多次元に代理表象された空間を往来する手続きをふむ。またプログラムやシステムを人間の言語レベルで応用したパフォーマンス作品などを制作。



東京塩麹「リフォーム」

10/28[±]19:30

10/29[日]**14:30/19:30** ※開場は開演の30分前 料金=**3,000円**

【公開制作】10/27[金]~29[日]

人力ミニマル楽団・東京塩麹が、住み慣れた家のような楽曲を、空間ごと再建築するライブパフォーマンス。 既存のコンサートの枠組みから脱することを目指し、 昨年3月、東京・SuperDeluxeにて初演を迎えた同名の単独公演を、新たにブラッシュアップして再演。

[出演] 渡辺南友(トランペット)、渡辺菜月(トロンボーン)、中山慧介(キーボード)、額田大志(シンセサイザー)、寺田竜二(ギター)、初見元基(ベース)、渡 健人(ドラム)、タカラマハヤ(バーカッション) and more... 「音楽・演出] 額田大志

2012年末に結成された人力ミニマル楽団。音楽史上初「ビン詰め音源」の販売や、人力だからこそなし得るグルーヴィーな演奏が持ち味。これまでに3度の単独公演を開催し、人力サラウンド楽曲やミニマル×ジャズ、そして近年では人力 Remix ライブなど様々な隠し味を秘めている。2016年秋にはディスクユニオン主催 "DIVE INTO MUSIC. オーディション2016" に合格、2017年8月9日(水)に1st Full Album 『FACTORY』をリリース。

http://shiokouji.tokyo

